



第192回 短観(2022年3月・高知県分)

▽ 調査対象企業および回答状況 (社)

	調査先数	回答先数	(回答率)				回答期間
				大企業	中堅企業	中小企業	
全産業	122	122	(100.0%)	4	18	100	2月24日～3月31日
製造業	35	35	(100.0%)	3	7	25	
非製造業	87	87	(100.0%)	1	11	75	

(注1)「大企業」は、資本金10億円以上、「中堅企業」は同1億円以上10億円未満、「中小企業」は同1億円未満。

(業況判断D.I.)

- 業況判断D.I.は、新型コロナウイルス感染症にかかる感染再拡大の影響や、原材料コストの上昇・高止まりによる収益性の低下などを受けて、全産業では前回調査から悪化した(前回+6→今回▲1)。
 - 製造業では、主として、外食・観光向け食料品で悪化がみられた(前回+20→今回+6)。
 - 非製造業では、宿泊・飲食サービスや小売などで悪化がみられた(前回0→今回▲5)。
- 先行き(6月までの見通し)は、原材料コストの上昇・高止まりへの懸念が相応にみられていることもあり、全産業では悪化が見込まれている(今回▲1→先行き▲7)。

(2021年度の事業計画)

- 売上高および経常利益は、増収増益で着地する見通し。
 - 売上高、経常利益ともに概ね前回並みとなっている。そうした中、原材料コストの上昇・高止まりの影響に関しては、価格転嫁が前回時点での見通しほど進んでいないケースが相応にみられている。
- 設備投資額は、維持更新案件やBCP・環境対策案件を中心に、前年度を3割程度上回って着地する見通し。

(2022年度の事業計画)

- 2022年度の事業環境に関しては、新型コロナウイルス感染症にかかる影響が緩和していく可能性について期待と慎重な見方が交錯しているほか、価格転嫁の進展についても楽観的な見方と悲観的な見方の双方が混在している。そうした中、現状では、全体の売上高および経常利益は概ね前年度並みの計画となっている。
- 設備投資額は、一部先における大型投資の剥落の影響から、全体では前年度を2割程度下回る計画となっているが、多くの先では、維持更新目的やBCP・環境対策目的の投資を底堅く実施していくことが予定されている。

1. 業況判断D.I.

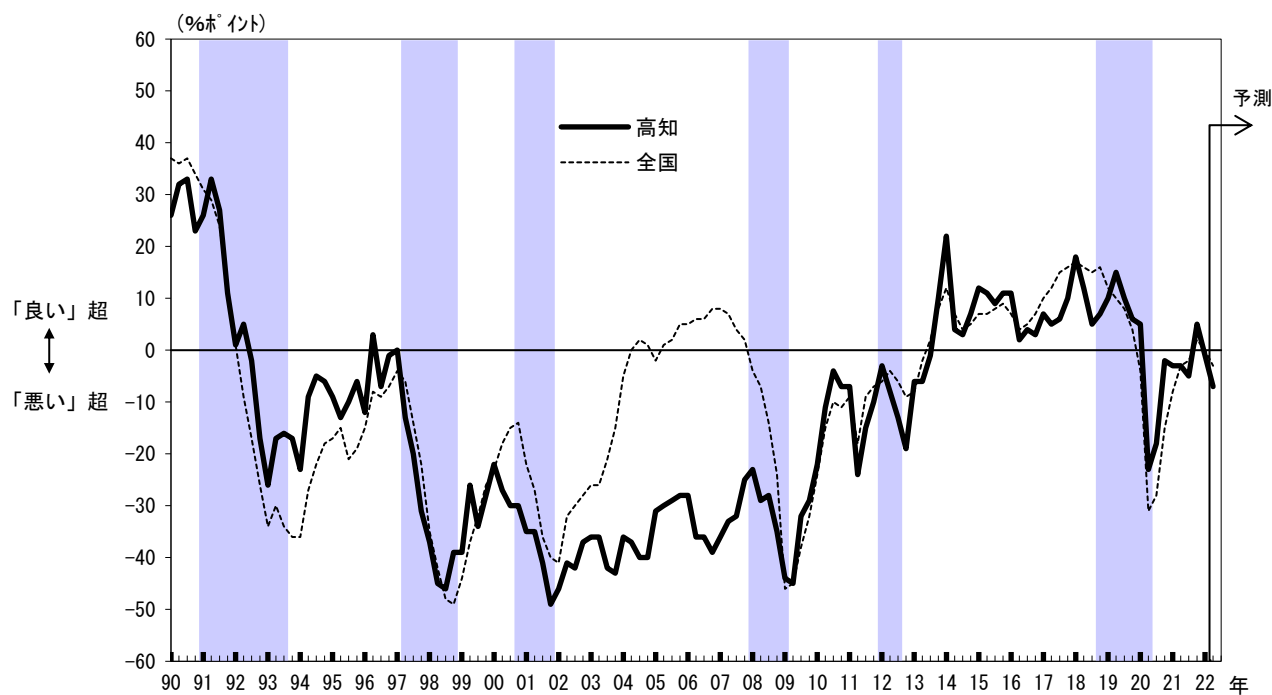
(「良い」-「悪い」社数の構成比・%ポイント)

	2021/3月	6月	9月	12月	(前回の 3月予測)	2022/3月		6月		
						最近	変化幅	先行き	変化幅	
全産業	▲ 3	▲ 3	▲ 5	6	(6)	▲ 1	▲ 7	▲ 7	▲ 6	
社数 構成比 (%)	①良い	20	19	21	24	(17)	24	0	9	▲ 15
	②さほど良くない	57	59	53	58	(72)	51	▲ 7	75	24
	③悪い	23	22	26	18	(11)	25	7	16	▲ 9
製造業	5	▲ 5	▲ 8	20	(14)	6	▲ 14	2	▲ 4	
食料品	▲ 30	▲ 30	▲ 50	10	(10)	▲ 40	▲ 50	▲ 20	20	
はん用・生産用・業務用機械	0	0	0	17	(17)	17	0	17	0	
非製造業	▲ 6	▲ 2	▲ 3	0	(3)	▲ 5	▲ 5	▲ 10	▲ 5	
建設	36	27	27	27	(18)	55	28	0	▲ 55	
卸・小売	0	0	2	▲ 3	(3)	▲ 8	▲ 5	▲ 15	▲ 7	
卸売	▲ 13	0	7	▲ 6	(▲ 6)	0	6	▲ 20	▲ 20	
小売	8	0	0	0	(8)	▲ 12	▲ 12	▲ 12	0	
宿泊・飲食サービス	▲ 70	▲ 70	▲ 100	▲ 70	(▲ 40)	▲ 100	▲ 30	▲ 30	70	

全国 (全規模合計)	全産業	▲ 8	▲ 3	▲ 2	2	(0)	0	▲ 2	▲ 3	▲ 3
	製造業	▲ 6	2	5	6	(4)	2	▲ 4	0	▲ 2
	非製造業	▲ 9	▲ 7	▲ 7	0	(▲ 2)	▲ 2	▲ 2	▲ 5	▲ 3

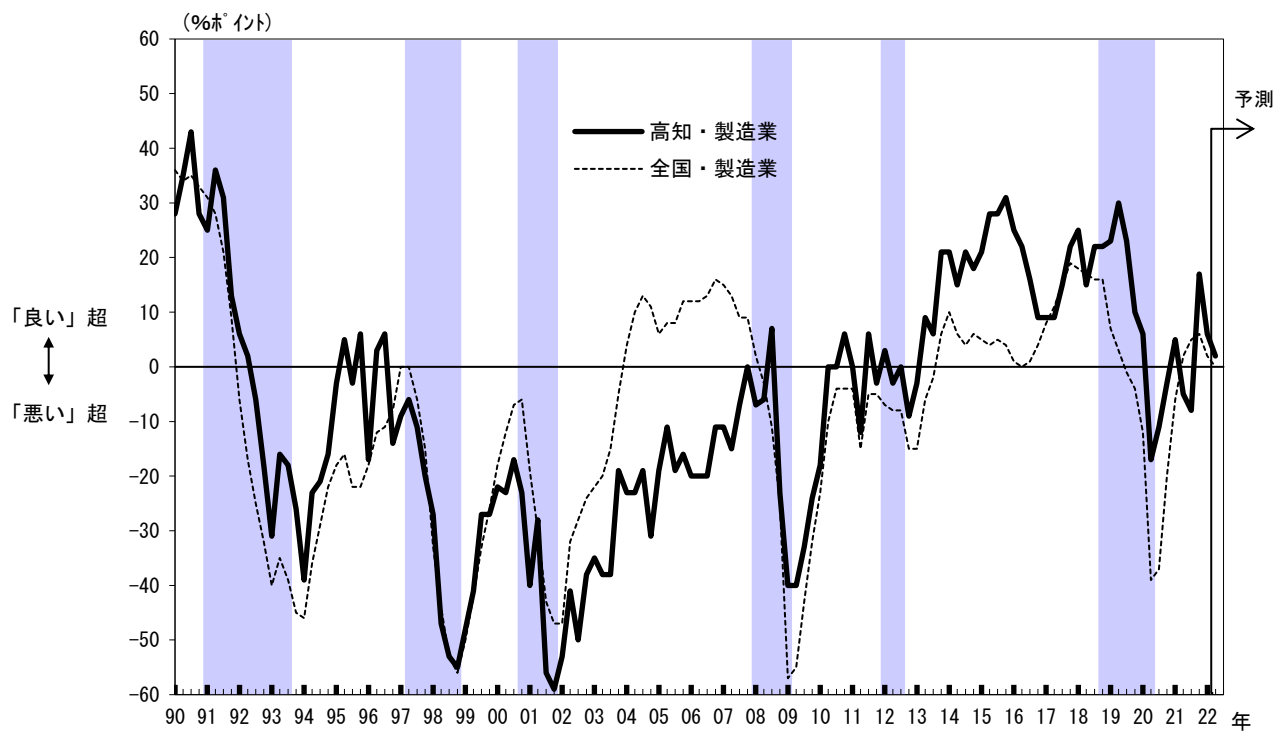
(注2) 2021/12月以降の計数は、2022/3月の調査対象企業見直し後の新ベース。

▽ 業況判断D.I.の推移(全産業)

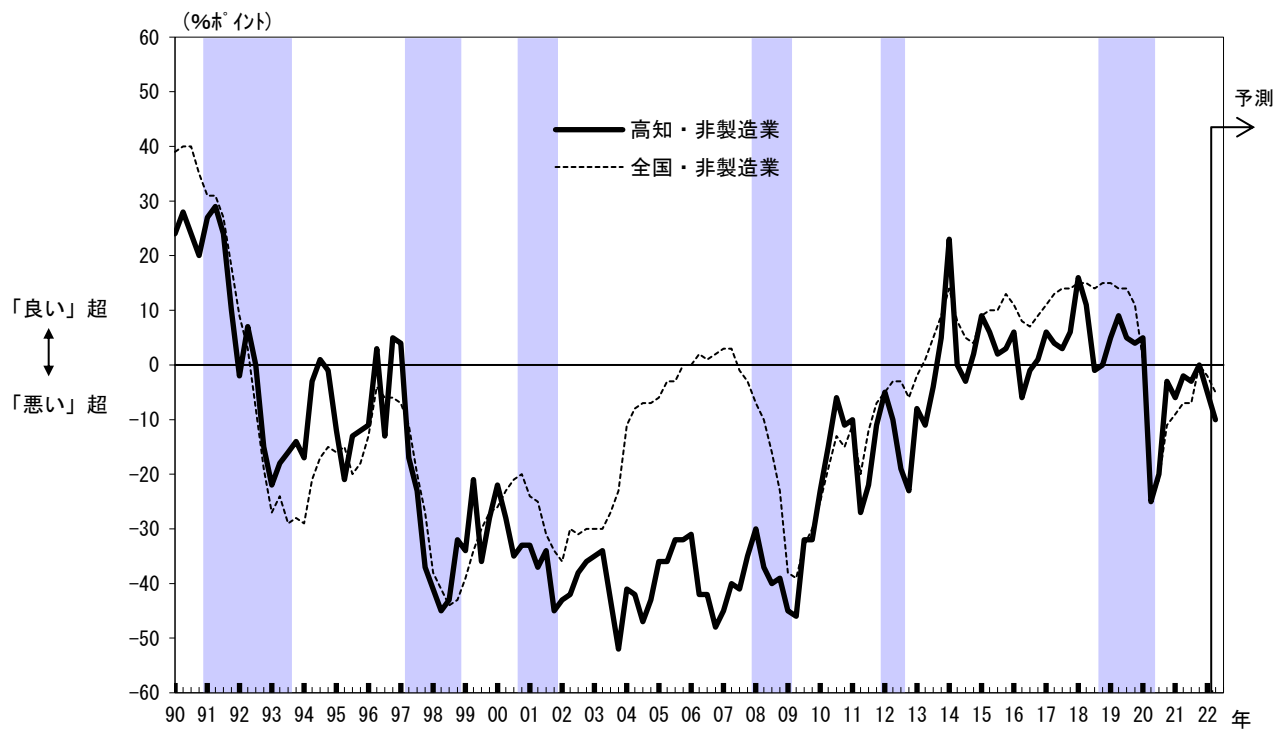


(注3) シャドローは景気後退期(内閣府調べ、以下同じ)。

▽ 業況判断D.I.の推移(製造業)



▽ 業況判断D.I.の推移(非製造業)



2. 事業計画

(1) 売上高

(前年度比・%)

	2020年度	2021年度		2021/上期		2021/下期	
	実績	計画	(修正率)	実績	(修正率)	計画	(修正率)
全産業	0.0	+ 2.7	(0.0)	+ 3.7	(+ 0.4)	+ 1.7	(▲ 0.4)
製造業	▲ 1.7	+ 3.4	(▲ 0.9)	+ 8.2	(▲ 0.3)	▲ 1.0	(▲ 1.6)
非製造業	+ 0.4	+ 2.5	(+ 0.2)	+ 2.7	(+ 0.5)	+ 2.3	(▲ 0.1)

	2020年度	2022年度		2022/上期		2022/下期	
		計画	(修正率)	計画	(修正率)	計画	(修正率)
全産業	—	+ 1.4	—	+ 0.9	—	+ 1.9	—
製造業	—	+ 2.6	—	▲ 1.0	—	+ 6.1	—
非製造業	—	+ 1.1	—	+ 1.3	—	+ 0.9	—

(注4) 前年度比や修正率の「0.0」は正・負を区分していない(集計上、「+0.0」と「▲0.0」を纏めて「0.0」と表記<以下の項目も同様>)。
(注5) 2021年度以降の計数は、2022/3月の調査対象企業見直し後の新ベース(以下同じ)。

(2) 経常利益

(前年度比・%)

	2020年度	2021年度		2021/上期		2021/下期	
	実績	計画	(修正率)	実績	(修正率)	計画	(修正率)
全産業	+ 3.7	+ 11.2	(+ 3.5)	+ 10.9	(+ 1.9)	+ 11.4	(+ 4.9)
製造業	▲ 14.3	+ 43.9	(+ 5.4)	+ 34.6	(+ 0.2)	+ 56.2	(+ 12.1)
非製造業	+ 24.6	▲ 12.6	(+ 1.4)	▲ 15.9	(+ 5.2)	▲ 10.7	(▲ 0.6)

	2020年度	2022年度		2022/上期		2022/下期	
		計画	(修正率)	計画	(修正率)	計画	(修正率)
全産業	—	+ 2.1	—	+ 0.5	—	+ 3.4	—
製造業	—	▲ 3.8	—	▲ 7.1	—	0.0	—
非製造業	—	+ 9.2	—	+ 14.4	—	+ 6.4	—

▽ 売上高経常利益率(全産業)



(3)設備投資額

(前年度比・%)

	2020年度 実績	2021年度		2022年度	
		計画	(修正率)	計画	(修正率)
全産業	▲ 10.0	+ 33.2	(▲ 10.3)	▲ 17.3	—
製造業	▲ 12.0	+ 1.4	(▲ 8.5)	▲ 25.0	—
非製造業	▲ 7.4	+ 71.3	(▲ 11.6)	▲ 11.8	—

▽ 生産・営業用設備判断D.I.

(%ポイント)

	2021/3月	6月	9月	12月	(前回の 3月予測)	2022/3月		6月	
						最近	変化幅	先行き	変化幅
生産・営業用設備判断D.I. (「過剰」-「不足」)	5	4	5	2	(▲ 1)	5	3	4	▲ 1
製造業	6	6	6	3	(▲ 3)	0	▲ 3	0	0
非製造業	4	3	4	1	(0)	7	6	4	▲ 3

(注6) 2021/12月以降の計数は、2022/3月の調査対象企業見直し後の新ベース。

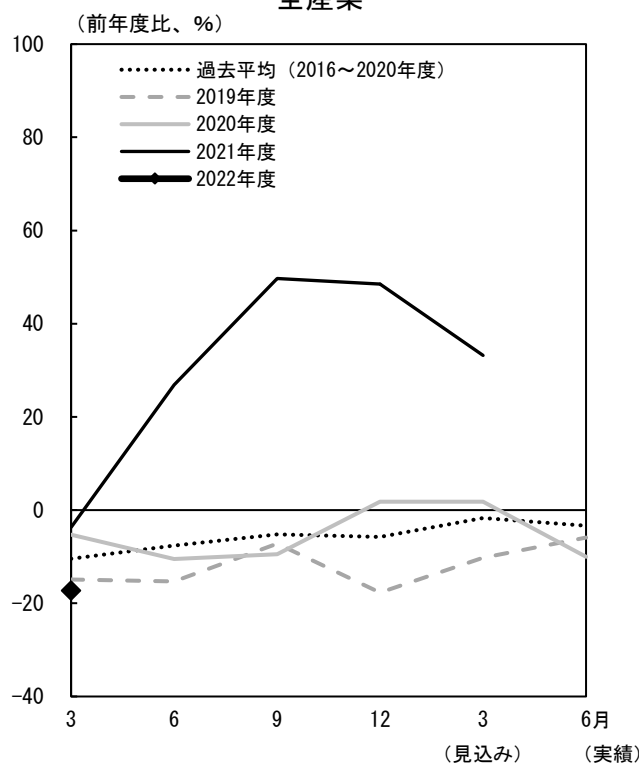
(4)研究開発投資額

(前年度比・%)

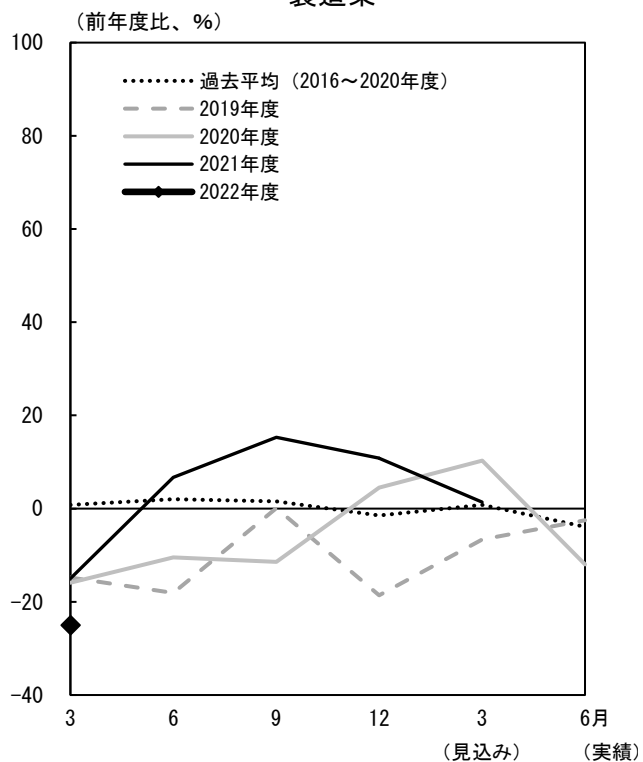
	2020年度 実績	2021年度		2022年度	
		計画	(修正率)	計画	(修正率)
全産業	+ 12.0	+ 10.7	(▲ 4.3)	+ 8.8	—

▽ 設備投資額の足取り

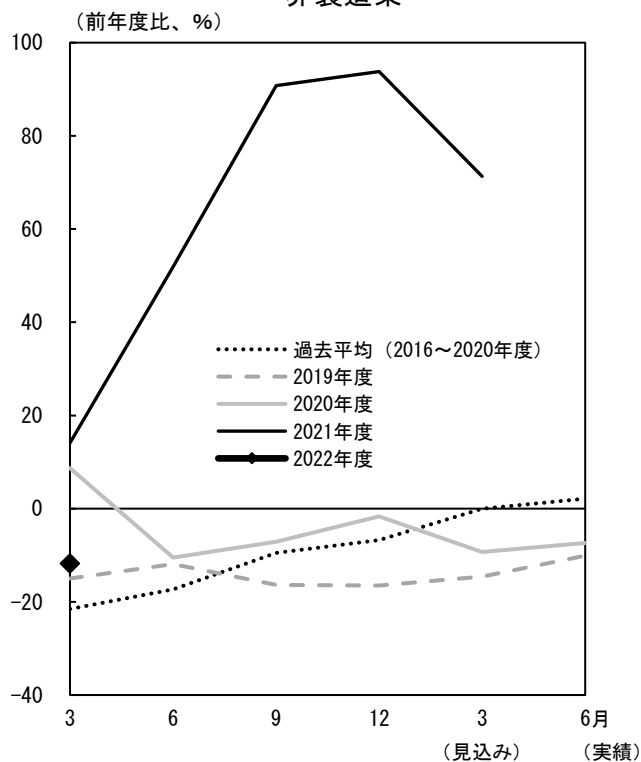
全産業



製造業



非製造業



(注7) 横軸に初回調査(3月調査)から実績が確定する翌年6月調査までの6調査回を取り、毎年度の設備投資計画について、調査回毎の前年比の足取り(修正パターン)をグラフで示したものを。

(注8) 2021/12月以降および2022年度の計数は、2022/3月の調査対象企業見直し後の新ベース。

3. 雇用人員判断D.I.

(%ポイント)

	2021/3月	6月	9月	12月	(前回の 3月予測)	2022/3月		6月	
						最近	変化幅	先行き	変化幅
雇用人員判断D.I. (「過剰」-「不足」)	▲ 13	▲ 15	▲ 15	▲ 23	(▲ 28)	▲ 17	6	▲ 25	▲ 8
製造業	▲ 6	▲ 6	▲ 9	▲ 15	(▲ 18)	▲ 12	3	▲ 12	0
非製造業	▲ 15	▲ 20	▲ 19	▲ 27	(▲ 32)	▲ 20	7	▲ 31	▲ 11

(注9) 2021/12月以降の計数は、2022/3月の調査対象企業見直し後の新ベース(以下、4.~5.において同じ)。

4. 企業金融

(%ポイント)

	2021/3月	6月	9月	12月	(前回の 3月予測)	2022/3月		6月	
						最近	変化幅	先行き	変化幅
資金繰り判断D.I. (「楽である」-「苦しい」)	18	21	18	18	-	21	3	-	-
製造業	21	26	21	14	-	11	▲ 3	-	-
非製造業	17	19	17	19	-	24	5	-	-
金融機関の貸出態度判断D.I. (「緩い」-「厳しい」)	24	30	22	20	-	24	4	-	-
製造業	26	32	21	15	-	17	2	-	-
非製造業	24	29	23	22	-	27	5	-	-
借入金利水準判断D.I. (「上昇」-「低下」)	▲ 4	▲ 4	▲ 4	▲ 3	(▲ 1)	▲ 1	2	2	3
製造業	▲ 3	0	▲ 3	0	(0)	0	0	3	3
非製造業	▲ 4	▲ 7	▲ 5	▲ 4	(▲ 1)	▲ 1	3	2	3

5. 需給・在庫・価格判断

(1) 製商品需給・在庫判断D.I.

(%ポイント)

	2021/3月	6月	9月	12月	(前回の 3月予測)	2022/3月		6月	
						最近	変化幅	先行き	変化幅
製商品・サービス需給判断D.I. (「需要超過」-「供給超過」)	▲ 25	▲ 21	▲ 19	▲ 9	(▲ 14)	▲ 11	▲ 2	▲ 15	▲ 4
製造業	▲ 26	▲ 23	▲ 23	▲ 14	(▲ 23)	▲ 20	▲ 6	▲ 23	▲ 3
非製造業	▲ 23	▲ 20	▲ 17	▲ 7	(▲ 10)	▲ 7	0	▲ 12	▲ 5
製商品在庫水準判断D.I. (「過大」-「不足」)	6	4	8	0	-	▲ 4	▲ 4	-	-
製造業	6	6	7	0	-	7	7	-	-
非製造業	6	2	8	0	-	▲ 10	▲ 10	-	-

(2) 価格判断D.I.

(%ポイント)

	2021/3月	6月	9月	12月	(前回の 3月予測)	2022/3月		6月	
						最近	変化幅	先行き	変化幅
仕入価格判断D.I. (「上昇」-「下落」)	11	21	28	40	(43)	51	11	54	3
製造業	9	32	41	54	(57)	63	9	66	3
非製造業	12	17	23	34	(38)	47	13	50	3
販売価格判断D.I. (「上昇」-「下落」)	5	4	4	8	(16)	19	11	28	9
製造業	0	6	6	9	(26)	17	8	37	20
非製造業	7	4	3	8	(11)	19	11	25	6

以上